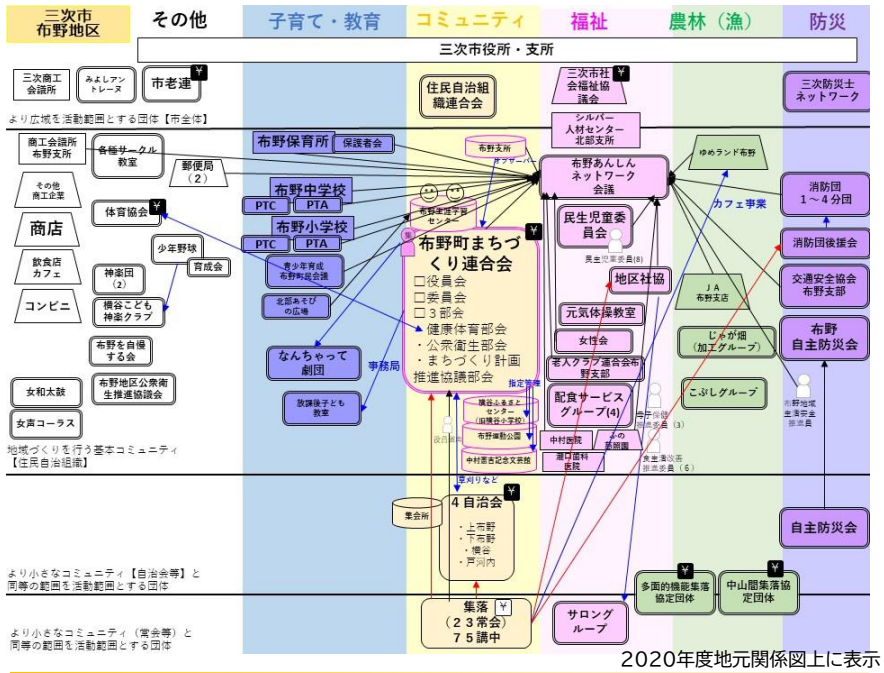
布 野　放課後子ども教室

01 取り組み概要

実施主体	布野町まちづくり連合会
ねらい	児童の安全な居場所づくりと「学習」「体験」「交流」の機会
内　容	【開設】〈学校開校日〉月～金曜日　　放課後～18:30 〈長期休業日・学校振替休日〉　7:30～18:30 【会場】 布野こども教室（旧老人集会所） 【管理体制】 安全管理員2名 他に　学習アドバイザー

02 取り組み体制



2020年度地元関係図上に表示

03 特徴・工夫

- 多様な体験・学習・交流活動
  〔学校開校日〕　手芸教室（毎月第2・4月曜日）ソロバン教室（毎月第1・3火曜日）　落語教室（水曜日）　スポーツ活動（毎週木曜日）
  〔夏休み〕※令和5年度実績
  『やるキッズ　体幹トレーニング』『ミニミニコンサート』（地元ピアノ奏者）
  『歯っぴースマイル　歯健康教室』（保健師、歯科衛生士）
  『料理教室』（食生活改善推進員）『図書館へGO！』（布野図書館）
  『土鈴教室』（土鈴クラブ）『手芸』『竹灯ろうづくり』
  『介護予防とゲーム』（三次社協）『映画上映』『学校先生講座』
  『三次巡り　町外バス研修』『広島平和公園慰霊とこども科学館』（原爆友の会）『街角フェスティバル出演』（広島県民文化センター）

- 可能な限り地域住民や、学校に協力してもらい開設している。
- 遊びをとおした体験活動につとめている。
- 落語やけん玉の披露、ダンスなどを中心に福祉施設訪問や敬老会、三次さくらまつり、紅葉まつり等のイベントでステージに立つことで、人前で堂々と発表できるよう経験をつんでいる。

04 成果と課題

成果

- 積極性が高まった

これまで、三次市内での介護福祉施設への慰問やサロン、敬老会、三次さくら祭、紅葉祭、JA女性部大会、また広島市では五日市の公民館祭りの広島国際平和祭『街角フェスティバル』や公民館まつり、などに参加させていただき練習の成果を披露してきた。積極的に人前で発表することを楽しんでくれるようになってきている。
また、イベント等の出演で保護者の意思疎通が図られやすくなった。

課題

- 安全管理員・学習アドバイザーの確保

安全管理員、学習アドバイザーとも、その人柄に頼る部分が大きく、将来も継続的な活動を行うためには、人材確保が大きな課題である。

05 取り組みの様子

市内・市外研修

三瓶山登山　2時間で登頂。がんばった

トロッコ列車の旅（庄原市・備後落合駅で）

原爆友の会の皆さんと一緒に広島平和公園へ折り鶴を手向けました

公共交通・備北バス乗車体験。中央病院まで行ってみよう

三次ケーブルビジョン見学

地域の皆さんによる学習活動

2年生から始まるソロバン教室

日本の伝統文化　どじょうすくいの練習

食推さんによる命がけの？料理づくり　大丈夫？

食裏千家の流儀を学ぶ　抹茶教室

夏休みの学校先生講座。布野小先生の指導で「和太鼓」を体験

発表・交流の場

お声がかかれば一席披露・落語グループ

福祉施設訪問　利用者と「肩もみタイム」で交流

福祉施設訪問。落語や、けん玉、ダンスなどを披露

保護者から

- ○ いろいろな体験をさせてもらっています。ありがたいです。
- ○ 夏休みに子どもが楽しく参加させてもらっています。

スタッフから

- ○ 2年生で全員にソロバンを持たせます。続ければ、上の級まで取得できます。
- ○ 高校、大学に入っても、夏休みなどに話にきてくれる子もいます。